

NPO 在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク

第 21 回全国の集い in 北海道 2015 企画紹介文

| | |
|---|----------------------------------|
| 企画名 | |
| 地域包括ケアシステムと在宅医療連携を支える福祉専門職の役割 | |
| 開催日時 | 2015 年 10 月 12 日 月曜日・祝日 午前 9:00～ |
| 対象者（対象とする職種や参加いただきたい方） | |
| <p>病院や老健に勤務するソーシャルワーカー、地域包括支援センターの社会福祉士、居宅介護支援事業所や小規模多機能型施設、グループホーム等に勤務するケアマネジャー、介護職、行政職など。開催地である「札幌市の地域包括ケア」や「在宅ケア推進」、「ウェル・ビーイングの実現に向けた支援」に興味のある方のご参加をお待ちしております。</p> | |
| 企画概要／ | |
| <p>(企画目的)</p> <p>開催地である北海道札幌市における地域包括ケアの方向性について、札幌市医師会、札幌市介護支援専門員連絡協議会、地域包括支援センター、北海道医療ソーシャルワーカー協会から下記のシンポジストをお招きし、それぞれの立場から将来ビジョンの提言をしていただきます。</p> <p>また、患者・家族のウェル・ビーイングの実現に焦点を当てた退院支援のあり方についてもそれぞれの立場で提言していただき、患者・家族の意思決定と自己実現に関わる福祉専門職にスポットを当て、在宅ケアを支えるために必要とされる権利擁護の主体者としての役割を再考したいと思います。札幌市に限らず、医療機関に勤務する福祉専門職やケアマネジャーの皆さんにお集まりいただき、フロア全体で「在宅ケア推進に欠かせない支援」を考える時間にしていきましょう。</p> | |
| <p>(シンポジスト)</p> <ul style="list-style-type: none">・今 真人氏(札幌市医師会副会長、今医院院長)・泉 京子氏(札幌市介護支援専門員連絡協議会 手稲区支部長、手稲区第2地域包括支援センター)・石崎 剛氏(厚別区第2地域包括支援センター センター長)・岡村 紀宏氏(北海道医療ソーシャルワーカー協会 医療福祉活動部長、西岡病院) | |
| <p>(座長)</p> <ul style="list-style-type: none">・上田 学(日本医療社会福祉協会 理事、新さっぽろ脳神経外科病院) | |